

6月定例会

一般会計補正予算

未来づくりプロジェクト スタートへ

総額 1億6千410万2千円を増額

474・49haが配分されました。これによる出荷米は、うち・もち米を合わせ、60kg換算で36,180俵、加工用米は3,827俵、自家用米については5,675・5俵となっております。

また、制度名が変わりました。経営所得安定対策については、藤里町農業再生協議会において、直接支払い交付申請の受付を開始しており、申請書のとりまとめを行った上で、交付金の早期支払いにつなげてまいります。

◇素波里林道の開設

米代西部森林管理署より開設計画（案）が示されました。

計画されている林道については、米代西部森林管理署が事業主体となり、林業専用道として開設するもので、開設にあたっては、藤里町との森林整備推進協定が必要であり、併せて「素波里地域森林整備実施計画書」を策定し、共同で森林整備を行うものです。

この林業専用道開設による町有林の受益面積は、100・62ha、うち、7・2haは地元との分収林造林地となっています。

林道の幅員は3・5mで総延長は14kmの予定であります。

本年度は500mの開設が予定されております。

◇白神ラム生産拡大

モデル事業について

今年も77頭の導入を予定しており、3回に分けての搬入を計画しております。

今春の細羊の出生頭数は、オスが33頭、メスが30頭で、計63頭となっております。分娩率は88・5%でしたが、昨年夏場の気温が高かったことなどから、平均出生頭数は、1・16頭に止まっております。

ラム肉について、10月からの販売を予定しておりますが、販売と併せ未来づくり交付金事業を活用した試食会を首都圏並びに秋田市を念頭に開催し、白神ラムのPRに努めてまいります。

また、地元においては、関係者を招き、羊肉を活用した試食会の開催を予定しております。

◇火災発生について

4月29日未明、藤琴字田中地内で、住宅火災が発生し、3名の死傷者が報告されております。

改めまして、ご遺族の方には、心からお悔やみ申し上げます。

なお、町の災害見舞金給付規定に基づきまして、お見舞金を支給しております。

主な一般会計補正予算

歳入

(単位：千円)

子どもの国づくり交付金	3,200
未来づくり交付金	49,000
森林環境保全整備事業補助金	3,651
森林農地整備センター受託事業収入	7,065

歳出

一般コミュニティ助成事業費補助金	2,870
大相撲合宿招致事業	1,500
未来づくり事業	49,209
農林水産業振興事業 ヘリコプター	3,035
開発公社組織維持交付金	30,553
予防接種事業	2,416

* 主な議案内容 *

- ◎株式会社藤里開発公社の経営状況について
- ◎有限会社白神農園ふじさとの経営状況について
- ◎藤里町下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- ◎財産の取得について（雪寒建設機械）
- ◎財産の取得について（塵芥収集車）
- ◎固定資産評価審査委員の選任につき同意を求めることについて（土佐信也氏・小森秋夫氏）
- ◎藤里町名誉町民の推挙につき同意を求めることについて（前藤里町長・石岡鍊一郎氏）

